



Y's Men International

2021-2022 Japan East Region 理事通信

主題 “Think for the next generation.” 「私たちは次の世代のために何ができるか？」
スローガン “We are stronger together than we are alone.” 「絆を深める時」

理事メッセージ

2021年-2022年東日本区理事
 大久保知宏（宇都宮）



800名、この数字は東日本区の2021年7月1日現在の会員数です。1年前の2020年7月1日現在の830名と比較して、30人の減少となりました。新型コロナがまん延するなか、東日本区の各地で緊急事態宣言、まん延防止対策と、人の動きを制限する政策が続く中、各クラブの活動が停滞し、クラブライフが自分にとって不要なものと判断する人が増えた結果でしょう。しかしながら、アジア太平洋地域という範囲で見ると、会員が減少しているのは東日本区とスリランカ区だけであり、残りの5区は増えており、新型コロナの影響だけとは言えない状況です。

今こそ、私たちのクラブライフの先にある人々との絆を大切に作る時だと考えています。私たちのクラブライフの先にある人々の笑顔を思い出しましょう。私たちのクラブライフは私たち自身の為だけではなく、その先の人々のためにあるということを思い出してください。私たちは自分の生活の一部の時間を割いてクラブライフを通じて奉仕活動をしています。割り当てる時間は人それぞれで、ライフステージによってもいろいろと変化しています。そんな中で、皆さんへの提案です。クラブの中で時間を掛けて感染対策を話し合い、今まで実施してきたクラブの活動を再開する方法を考えてみませんか？東京ベイサイドクラブでは、都内に緊急事態宣言が出ている最中の7月17日にしなのめYMCAこども園を会場として、「みらいをまもろう SDGs チャリティーマルシェ」を開催しました。こども園とクラブの間の信頼関係で実現したことだと思います。その信頼関係に加えて、実施の為の検討を重ねたことで実現しています。今の状況にあきらめずに、規模や方法は変わってもその先にある笑顔のためにできる事をやっていきましょう。宇都宮クラブでは11月3日のさくらんぼ幼稚園のバザーの実現を目指します。



強調月間 IBC

国際・交流事業主任
山田公平（宇都宮）



ロースターを見ると各クラブの IBC がどうなっているかが分かります。東日本区（昨年度）を見てみると、IBC 関係を結んでいる

数は、全体の半分です。27クラブが1つ以上の IBC 関係を結んでいます。各クラブの持つ様々な人間関係や出会いから IBC が結ばれ、締結されると交流はなくても IBC は続いていきます。IBC 締結に至るのは、クラブメンバーの関係や強い思いで動き出します。従って、IBC を結ぶが、その中心メンバーの事情によって IBC 関係を取り持つ人が不在となり、交流はなくなってしまうケースもあります。それが多くの IBC の現実かも知れません。一方で、コロナ禍にあってワイズ例会も Zoom の利用が多くなりました。IBC 同士の交流が格段に行い易くなります。東日本区の Zoom は、事前に申請すれば、通訳ブース機能付きのものが使え、言葉の壁も低くなっています。海外にある IBC クラブからの参加も有意義にできます。是非とも検討してください。今年度は、できることを試みる IBC を試みるのはどうでしょうか。昨年、ミャンマーに4つの新しいクラブができました。今はとても厳しい政治状況で、訪問は当分難しそうです。でも彼らは日本と関係を築いていきたいと願っています。現地の人たちを支援する活動（例えば古着、文房具、励ましのカードを送るなど）から始めることができます。数年たって、複数の IBC クラブで合同の訪問団を作ってワイズ訪問旅をしても良いでしょう。ミャンマーというちょっと神秘的な国との交流を、ワイズを通して進めてみてはどうでしょうか。こんな形で今後数年間、フィリピン、カンボジア、マレーシアなど東南アジアの国々との交流はできます。できるときに、できる国際交流をぜひ考えてみてください。

川越クラブの IBC

川越クラブ会長
吉野勝三郎



川越クラブは、アメリカ合衆国オレゴン州セーラム市にある Salem Y Service Club と IBC を締結して既に 22 年になり

ますが、コロナで Zoom を使い始めるまでは、私が、2002 年に同クラブを訪問したくらいで、あまり実質的な交流はありませんでした。しかし、Zoom のおかげで、着実に交流が深まりつつあります。今年 8 月 28 日の例会では、川越の歴史を中心に川越市を紹介する準備を進めています。セーラムクラブも当日のために何か準備してくるようになっていました。併せて、英語力のある会員の奉仕で、毎月の Bulletin を英訳して送るようになりました。先日は、「渋沢栄一」に関する卓話の要約も英語で送り、先方のクラブの書記から全会員に配信されました。当然ながら、一時途絶えていた、セーラムクラブからの Bulletin も、毎月定期的に届くようになりました。セーラムクラブが長年行っている古書販売は、同地の CS 事業として地域に深く根付いていることから、それに倣って、川越クラブでも今年から、古書販売を試みる予定です。セーラムクラブとのこのような活動が、予てから友好関係にあった、インド・ハイデラバードクラブにも伝わり、過日同クラブから、IBC 締結の要請を受けました。同クラブは、日本では既に彦根クラブ（西日本区）と沼津クラブ（東日本区）と IBC を締結していますので、これら 2 クラブとも連絡を取りながら、目下検討中です。せっかく IBC を締結するのであれば、何か共通のテーマを持って長く付き合っていきたいと考えています。IBC では、Zoom が間違いなくニュー・ノーマルになります。ワイズの信条に “世界的視野をもって、国際親善をはかろう！” があります。出来るところから始めましょう。

アデレードクラブとの IBC 締結について

甲府 21 クラブ会長
米長晴信



甲府 21 クラブでは昨年 11 月にオーストラリア・アデレードクラブと念願の IBC 締結に至りました。その経緯と今後の発展についてお伝えいたします。2019 年 7 月に仙台で

開催された第 28 回アジア太平洋地域大会にて私は初日の晚餐会で司会を仰せつかりましたが、その翌日のエクスカージョンで被災地の視察を行いました。バスで隣りだったジョーンズ氏と意気投合し、自分のクラブが IBC のパートナーを探している旨伝えると、母に相談してみると良いとの事でしたので、その夜の晚餐会において当時の荻野会長と共にオーストラリアのテーブルに行きました。その時に初めて知ったのですが、何とお母様は当時国際会長のジェニファー・ジョーンズさんでした。その後半年以上にわたって私とジョーンズ会長でメールのやり取りをし、両クラブのコンセンサスを経て zoom による IBC 締結式に至りました。コロナによるリモート社会、かつ、時差がほとんどないという事が功を奏してアデレードクラブとはコミュニケーションが取り易い環境となっています。今後は、ブリテンの主要ページの英文送付、季節ごとの写真活動報告の交換をベースに年数回のリモート例会を予定しています。

強調月間 LT

LT 委員長
山下真（十勝）



今月の強調月間テーマは LT（リーダーシップトレーニング）です。8 月に LT が取り上げられるのは、役員研修の準備を通じてもう既に次年度の

胎動が始まっていることを皆さまに高らかに宣言するものです。7 月 16 日に第 1 回 LT 委員会を開き、トロイカ体制での現理事、書記と直前理事に加えて、次期キャビネットの主要メンバーをお招きしました。今後のリーダーシップトレーニングの打ち合わせを行い、9 月初めには「次期部長、事業主任研修会」のご案内を差し上げる予定です。今期、東日本区の法人化やコロナ禍でリモート会議の定着、IT ツールを利用した外に向けたアピール、ファンドレイジングの取り組みなど、大きな変革の中に我々は身を置いています。そんな時代の変化に即した手引きやマニュアルの整備も行います。スタートしたばかりではありませんが、各クラブで今できることを最大限模索し実行して頂き、その成果と反省を持ち寄って次の年度に活かしていただく場を今後、提供していきます。また、ワイズ歴の浅いメンバーにつきましては、オンラインを使ってワイズの醍醐味とも言える、地域やクラブを越えた気軽な交流と学びの場として「カフェ ド フレッシュワイズ」を 8 月 28 日（土）に開催します。（詳細後述）リモートでまず同窓的な繋がりを作り、リアルに第 26 回東日本区大会宇都宮大会に集って、更に結束を深めて頂きたい。フレッシュな皆さんの波動は周りのワイズメンに刺激を与え続けています。フレッシュであることの誇りと喜びをもって奮ってご参加ください。

カフェ ド フレッシュワイズ

・開催月日 2021 年 8 月 28 日（土）13:30～16:30

・開催方式 Zoom 利用リモート会議スタイル

①ライトなワイズ初歩講座

②ワールドカフェで語り合い

「ワイズに入って出会った感動体験。ワイズらしさ再発見など」

③有志による納涼リモート飲み会

ワールドカフェとは：小グループでのリラックスした自由な話し合いから始め、グループをシャッフルすることで個々だけでなく新たなアイデアや発想を創造、全体で共有する自己啓発プログラムで、とても楽しいとされています。

東日本区 LT 強調月間にあたって

次期理事
佐藤重良 (甲府 21)

組織活動には人材の確保・質の向上など必要不可欠です。東日本区の LT システムは、先陣の会員による (「会員のリーダーシップ開発・向上」 LT システム作り・改定) に大変ご尽力され今日がある



と思います。(LT 委員会による研修会の実施・マニュアルの作成・改定など) 一方、東日本区の活動には多くの課題も抱えております。東日本区行政

監査報告書からのご指摘もあります (・社団法人化の具体的システムの整備・change! 2022 会員増強・コロナ終息後のオンライン方式サポートの有り方他等々) 現状を調査・分析・理解しこの課題解決にチャレンジしていかなければならないと思います。

今後、各種の研修会が実施される予定です。研修会場で大いに意見交換をしてワイズメンズクラブの発展のため貢献しましょう。この基盤はクラブの活動が楽しく有意義 (自分のため・クラブの皆のために・社会のために) なものでなければ 活性化しないと思います。そのクラブ活性化させるツールやヒントを掘り出せる良い機会が、LT 委員会 (山下委員長・十勝) の開催する各種研修会です。(次期部長・事業主任研修・次期会長・部役員研修・他多数) 研修会は、出来る限りリアル (コロナ終息後) で実施し (1 日から 2 日かけて) 参加者がお互い言葉を交わし、交流を深めることです。大いに意見交換することが重要です。そこからアイデアが浮かび、友情が育まれワイズメンズの絆が堅固になるはずです。研修会の成果を活かしクラブ活性化して私たちの活動の目的でもあります。パートナーの YMCA の支援と私たちを必要とする地域の人達の為に積極的に行動し支援活動を続けて行きましょう。

東日本区からのお知らせ

ハンドブック・ロースター配布

ロースター部分で校正作業に手間取っています。クラブ会長宛に PDF ファイルで 8 月中旬にお届けします。**PDF ファイルをお送りする時に、印刷希望のクラブのための注文書を添付します。それでご注文いただければ、1 週間程度で印刷したものを送付します。**

第 1 回役員会報告 衣笠輝夫

日時 : 2021 年 7 月 10 日 (土) 19:00~22:00

方法 : Zoom によるオンライン会議

出席者 : 30 名 (オブザーバーを含む)

議決権者 16 名中委任状 2 通含め 15 名。

委任状 2 通 : (議長一任 鈴木伊知郎会計、三田庸平ユース事業主任)

欠席 : 小原進一富士山部部長 他

記録 : 衣笠輝夫 (東日本区書記)

結果については下記アドレスでご確認ください。

[Workbook - \(ys-east.or.jp\)](https://ys-east.or.jp)

8月の主な予定

7・8日 地域ユースコンボケーション

14日 アジア太平洋地域大会 (台湾 Zoom)

15日 アジア太平洋地域憲法改定投票締切り

28日 臨時代議員会 (Zoom)

2021-2022 年度 前期半年報

総会員数 800 名前年度後期半年報時点と比較して 38 名減少しました。

Change2022! 推進委員会による施策、EMC 拡大委員会によるフォローの充実で減少傾向に歯止めを掛けましょう!

一人一人が絆を大切に!

ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区 2021-2022年度前期 現勢

2021.7.1

部 名 クラブ名	2019	2020	2020	2021	2021.7.1			直近 増減
	7.1	1.1	7.1	1.1	入会	退会	差引	
北海道部								
札幌	8	8	8	8	0	0	8	0
北見	12	11	11	11	0	0	11	0
十勝	17	17	18	18	0	0	18	0
札幌北	9	9	9	9	0	1	8	△1
クラブ数:4	46	45	46	46	0	1	45	△1

北東部								
仙台	15	15	13	13	1	0	14	1
前橋	7	7	7	7	0	0	7	0
宇都宮	33	34	31	31	3	2	32	1
仙台青葉城	15	15	14	14	0	1	13	△1
*足利	1	1	1	3	0	0	3	0
*会津	5	5	5	5	0	0	5	0
宇都宮東	8	8	8	7	0	0	7	0
那須	6	6	6	6	1	1	6	0
もりおか	13	14	14	13	1	0	14	1
仙台広瀬川	16	16	15	15	0	1	14	△1
石巻広域	19	18	18	22	0	2	20	△2
クラブ数:11	138	139	132	136	6	7	135	△1

関東東部								
東京江東	21	21	22	22	0	1	21	△1
千葉	15	15	14	11	0	0	11	0
東京グリーン	17	17	16	16	0	0	16	0
埼玉	7	7	8	8	0	0	8	0
東京北	12	14	12	12	0	1	11	△1
所沢	9	9	11	11	1	1	11	0
東京ひがし	11	15	15	15	0	2	13	△2
川越	10	11	10	10	0	0	10	0
茨城	10	9	9	9	0	0	9	0
東京ベイサイド	14	16	15	15	0	1	14	△1
千葉ウエスト				8	0	0	8	0
クラブ数:11	126	134	132	137	1	6	132	△5

東新部								
東京	26	26	27	27	1	5	23	△4
東京むかで	13	12	11	12	1	1	12	0
東京世田谷	11	11	12	13	2	1	14	1
東京町田コスモス	9	8	8	8	1	1	8	0
東京センチナル	8	8	8	8	0	0	8	0
東京多摩みなみ	14	14	12	12	0	2	10	△2
東京町田スマイリング	11	12	10	9	0	0	9	0
クラブ数:7	92	91	88	89	5	10	84	△5

あずさ部								
甲府	35	35	33	33	1	4	30	△3
東京山手 (2020年6月解散)	11	11	—	—	—	—	—	—
東京西	15	13	12	12	0	0	12	0
東京武蔵野多摩	11	12	11	11	0	1	10	△1
*松本	11	11	10	10	0	0	10	0
東京サンライズ	15	16	19	19	0	1	18	△1
甲府21	32	37	38	43	6	1	48	5
東京八王子	15	16	13	13	0	0	13	0
東京たんぼぼ	7	9	9	9	0	0	9	0
*富士五湖	11	11	11	11	0	0	11	0
*長野	8	9	10	10	0	0	10	0
クラブ数:10	171	180	166	171	7	7	171	0

湘南・沖縄部								
横浜	12	12	12	11	2	1	12	1
*沖縄那覇	1	1	1	3	0	0	0	△3
鎌倉	8	9	8	9	0	0	9	0
横浜とつか	13	13	12	12	0	0	12	0
厚木	16	16	15	13	1	2	12	△1
金沢八景	13	13	12	11	0	0	11	0
横浜つづき	17	18	17	17	1	2	16	△1
*沖縄	14	15	15	12	0	0	0	△12
横浜つるみ	9	9	9	9	1	0	10	1
クラブ数:9	103	106	101	97	5	5	82	△15

富士山部 <small>確認中7.12</small>								
*熱海	43	47	45	45	2	4	43	△2
*沼津	13	15	15	15	0	0	15	0
*伊東	24	24	18	18	0	0	18	0
*三島	12	12	11	10	0	2	8	△2
*下田	7	7	7	7	0	1	6	△1
*熱海グローリー	17	15	13	13	2	0	15	2
御殿場	21	24	21	21	5	12	14	△7
富士	16	16	15	14	0	1	13	△1
富士宮	20	20	20	19	1	1	19	0
クラブ数:9	173	180	165	162	10	21	151	△11

東日本区合計	2019	2020	2020	2021	2021.7.1			直近 増減
	7.1	1.1	7.1	1.1	入会	退会	差引	
総クラブ数	61	61	60	61	クラブ数:59			0
総会員数	849	875	830	838	34	57	800	△38

*印のクラブは、担当主事がないか、または在籍していても
複数クラブ担当のため、当該クラブの人数には含めません。

YMCA 報告

日本 YMCA 同盟協力主事/担当主事 光永尚生(三島)



日本の YMCA は、互いを認め合い、高め合うポジティブネットワークのある豊かな社会を創ります。

■日本 YMCA 同盟総主事レポート(抜粋)

日本 YMCA 同盟総主事 田口 努

熱海地区災害をはじめ、全国で頻発する災害に対するの備えや協力関係を引き続き継続してまいります。静岡 YMCA およびワイズメンズクラブの富士山部の皆さんは、各地のボランティアセンターに登録されたり、自らの安全を確保しながら支援活動を進めているとのこと。はなれていてもつながっている活動を皆様と目指します。

さて、ミャンマーの民主化闘争でミッチーナ YMCA のユースが逮捕、抑留されていました。長年交流を続けている横浜 YMCA では、ミャンマー関係者とオンラインで祈りの会を開いたその晩に解放のニュースが届き、オンラインで国を超えて祈りが届き、聞かれた思いで、感謝の祈りがなされたとのこと。今後も民主化に向けた祈りの会や支援募金などが継続されます。

6月19日の同盟協議会は、皆様のご協力が無事に進められました。このコロナ禍の一年をどのように過ごし、そして、コロナと共にどのように YMCA 運動を推進していくか、方向性を考える機会としました。「光は、闇の中で輝いている」という基本聖句のもとに、日本の YMCA のブランディングを推進する3期目の中期計画が承認されました。第10回日本 YMCA 同盟協議会(YouTube)

熱海ワイズメンズクラブ Facebook

■ガザ地区の YMCA では子どもたちのためのエンターテイメント・デーを開催。子どもたちは絵を描くことで恐怖心を表現した。

■Youth-Led Solutions Summit on the Future of

Work が終了。世界中の若者が「仕事の未来」について議論を交わした。

■Global Virtual Youth Chillout は、世界各地の16歳から30歳までの若者がバーチャルに集まり、新しい友達と出会い、他の YMCA の若者とつながることができる場。

■第20回世界 YMCA 大会は、2022年7月3日からデンマークのオーフスでハイブリッドなイベントとして開催。テーマは「IGNITE」。私たちが前進するための種火をわかち合い、私たちのビジョン、コラボレーション、そしてソリューションに炎を灯す大会。パンデミックにより世界も YMCA も一変したいま、リアルとオンラインとを融合させ、世界の仲間とのつながりを取り戻す。世界 YMCA 同盟 第20回世界 YMCA 大会(1報)

紹介動画(日本語字幕つき)

■全国の YMCA が行う障がい児プログラムへの参加者の経済的な負担軽減を目的としたチャレンジドチルドレンプログラム(CCP)助成金。

CCP 助成金申請

■YMCA 東山荘

地域の子どもたちを対象に、感染症対策をした上で工夫を凝らした日帰りプログラムを実施。地元の閉館中の体育館の代わりになればと、体育館の貸し出しを開始。好評を得て地域とのつながりが強められ、地域の人々から「こんなところもあったのね」の声をいただいている。

地域の避難場所として土砂災害防災訓練が実施された。また、地元のフードバンク協議会に参加し、今後は御殿場ワイズメンズクラブとも協働した子ども食堂の展開を計画中。行動が制限され宿泊利用が伸びない昨今であるが、今こそ地域の地域社会に貢献するときとスタッフ一同取り組み中。東山荘だより

■日本 YMCA 研究所

■2021年6月1日付で10名が新たに日本 YMCA 認証主事となり、6月19日に行われた同盟協議会席上にて主事認定証授与式が行われた。10名の主

事論文のテーマは以下の通り。

中村 実千代(とちぎ) 現代 YMCA における人材育成への提言

山梨 雄一(東京) 東京 YMCA 社会体育・保育専門学校 40 周年と今後について

池田 麻梨子(東京) 多様化する日本社会のために働く YMCA—日米 YMCA 比較を通して—
益 聡(横浜) 地域に必要とされる YMCA の新たな拠点構想—ポジティブネットのある縁側

中川 喬之(富山) 持続可能な富山 YMCA を目指して—ウィズコロナをユースと共に歩む—

小林 直樹(大阪) 持続可能な YMCA 高校生事業を目指して—大阪 YMCA 高校生事業における実践と特徴—

藤田 良祐(神戸) YMCA におけるファンドレイジング

沖島 均(広島) 地域と共に歩む YMCA 活動とは—福山ランチ閉鎖から学んだ—考察—

家守 治司(広島) 広島 YMCA 保育園が目指すキリスト教保育

伊藤 眞太郎(熊本) 熊本 YMCA ウェルネスの再生のための—考察—私たちの意識改革そしてウェルネス事業が目指すべきもの—
主事論文梗概集 (2021 年 6 月発行)

■オンライン研修 7 月は、「YMCA ブランドとは—入門編—」(講師：中道基夫氏)をテーマに、YMCA のブランドビジョンとブランドコンセプトの基本を学んだ。YMCA やキリスト教への理解を深め、新たに始まろうとしている日本 YMCA 中期計画とのつながりを学ぶ機会となった。次回は 9 月に SDGs をテーマに開催。

■専門職管理者研修は東山荘での集合型とオンライン型で同時に進めるハイブリッド型で実施。専門性を活かしつつ「YMCA 運動」の担い手と「組織・管理・運営のマネジメント」両面を兼ね備えたスタッフの養成が目的。今年度は長期化するコロナ禍におけるエッセンシャルワーカーのメンタルヘルスケアについても学ぶ。

■2021 年度ステップ II。今年度テーマは「社会の

回復に応える YMCA をめざして—レジリエンス・リカバリー・リイマジネーション—」。ウィズコロナ、そしてアフターコロナの社会で、現行の YMCA の事業や活動の継続だけでなく、地域社会が直面する課題と向き合い、どのように私たちの使命を果たしていくのか。

■【全国 YMCA 水上安全の日・6 月第 3 日曜】
大阪 YMCA 動画で学ぶウォーターセーフティ—

横浜 YMCA 大切な命「いのち」を守るために

■「東京 YMCA 下町こどもダイニング」
東京 YMCA フードパントリー

■山梨 YMCA 75 周年記念式典が 6 月 26 日(土)、1 年遅れの新会館 献堂式を兼ねて開催。
山梨 YMCA 75 周年記念式典

■名古屋 YMCA 中学生メンバー自ら体験した国際協力募金活動への想いをつづったエッセイ JICA のコンテストで最優秀賞受賞。名古屋 YMCA 「輝く世界のために」

■神戸 YMCA の難民を考えるワークショップ Vol.19。神戸 YMCA ワークショップ (PDF)

■大阪 YMCA では 8 月 20 日起立性障害を学ぶセミナーを実施。大阪 YMCA Web サイト

■熊本県阿蘇市の熊本 YMCA 尾ヶ石保育園の園児 34 人が、大規模な土石流被害のあった静岡県熱海市の被災者を励まそうと、応援フラッグを作った。熱海市に送り、避難所で掲げてもらう。
熊本日新聞

■8 月 6 日、広島への原爆投下から 76 年を迎える夜、被爆を生き抜いた 2 つの楽器についてのお話と演奏をオンラインで配信。ピースボート Web サイト